

部活動に係る活動方針（静岡県立科学技術高校）

1 教育目標の位置付け

教育目標	未来を切り拓く活力と豊かな感性、道徳心等を培い、社会に貢献できる人材を育成する。
目標具現化の柱	各教科の授業や特別活動、部活動等を通して学び、仲間や教員（顧問）と密接に触れ合うことにより、創造力や課題解決能力、人間力の育成に取り組む。

2 設置部活動（令和3年度）

運動部		文化部			
1	弓道	17	囲碁将棋	27	機械工学研究
2	剣道	18	写真	28	ロボット研究
3	サッカー	19	吹奏楽	29	電気研究
4	柔道	20	美術	30	情報処理研究
5	少林寺拳法	21	ホームメイド	31	建築研究
6	水泳	22	放送映像研究	32	都市工学研究
7	体操	23	模型	33	電子物質工学研究
8	卓球	24	自然科学		
9	テニス	25	茶華道		
10	バスケットボール	26	応援指導		
11	バドミントン				
12	バレーボール				
13	野球				
14	ラグビー				
15	陸上	＜募集停止＞ ・ウエイトリフティング ・園芸 ・無線			
16	女子バレー同好会				

3 部活動の活動方針

区分	目標
成果目標	より高い水準の記録や技能修得に挑戦します。 部活動に参加している生徒 80%以上 学校が楽しいと答える生徒 90%以上
効率的・効果的な活動の取組	片付けを含め午後8時の完全下校に努めます。 合理的・効果的な活動方法について研究します。

学校部活動について（科学技術高校）

1 各部活動の休養日・活動時間

休 養 日	週に2日以上（平日1日、休日1日）の休養日を設定する。 ハイシーズンに多めに活動した場合は、その分をオフシーズンに休む。
活動時間	平日、休日とも「静岡県部活動ガイドライン」同様の活動時間とするが、平日は原則として午後8時には、片付けも終了して帰宅する。

2 外部指導者の配置

事 業 名	部活動	時間数
文化の匠	吹奏楽、茶華道	33 時間／年
スポーツエキスパート	ウエイトリフティング、水泳、卓球、少林寺拳法	96 時間／年
部活動指導員	剣道部	336 時間／年

3 指導者研修（予定）

区 分	実施時期	研修内容
部活動顧問	4 月 10 月	体罰根絶について A E D利用研修
外部指導者	○文化の匠 ○スポーツエキスパート 5 月（学校主催） 6 月下旬（県主催） ○部活動指導員	部活動の意義 指導の在り方 体罰根絶について